

新興国レポート

10月インドCPIと金利動向

CPI（消費者物価指数）は上昇するも金利は落ち着いた動き

- 2020年10月CPI（消費者物価指数）は前年同月比+7.6%と9月より加速するも、インド10年国債金利は、RBI（インド準備銀行）の物価見通し等を背景に落ち着いた動き。
- 経済活動制限の緩和による物流の回復等を背景に、CPIは早晚ピークアウトするものと思われる。RBIの利下げ期待等を背景に、インド10年国債金利は低下基調をより強めるものと見ている。

(1) インドの2020年10月CPI上昇率

- インドの10月CPIは前年同月比+7.6%（市場予想は同+7.3%）と、9月の同+7.3%から加速し、RBIが許容範囲の上限に定める6%を7カ月連続で上回りました。季節外れの降雨量増加に伴う野菜価格の高騰等により、食料品価格が同+11.1%と、9月の同+10.7%から値上がりしたこと等が影響しました（図表1）

(2) インド10年国債金利の動向

- 10月CPIの上昇率が市場予想を上回ったにも拘わらず、足元のインド10年国債金利は落ち着いた動きとなっています（図表2）。RBIが、現在の物価上昇を都市封鎖に伴う一時的なものとしていることに加え、①ビハール州議会選挙結果を受け、モディノミクスの進展期待が高まったこと、②経済対策第3弾の規模がほぼ事前予想の範囲内に収まり、国債増発による需給悪化懸念が後退したこと等が影響しているものと思われます。

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大以降で初めて実施された州議会選挙であるビハール州議会選挙の結果は、モディ首相率いるインド人民党(BJP)が事前予想に反して議席数を伸ばすと共に、与党連合の国民民主同盟(NDA)が過半数(122議席)を超える議席数を獲得しました（図表3）。
- ② インド政府は11月12日、雇用対策や農民支援等を柱とする経済対策第3弾を発表しましたが、対策の規模は総額約2.7兆インドルピー（約3.7兆円）と、ほぼ事前予想の範囲内に収まりました。

(3) インド10年国債金利の見通し

- 10月は上昇が加速したCPIですが、天候回復による野菜の生産増や、経済活動制限の緩和による物流の回復等を背景に、早晚ピークアウトするものと思われます。コロナ禍でインド経済の先行き不透明感が強い中、物価にピークアウトの兆しが出始めれば、利下げ期待の高まり等により、10年国債金利は低下基調をより強めるものと思われます。モディノミクスの進展期待で海外資金の流入が活発化するとの見方も追い風となりそうです。

図表1：CPIの推移



図表2：インド10年国債金利の推移



図表3：2020年ビハール州議会選挙結果

| 政党名等 | 2015年 | 2020年 |
|------------------|-------|-------|
| 国民民主同盟 (NDA) | 125 | 125 |
| (内) インド人民党 (BJP) | 53 | 74 |
| 野党連合 | 110 | 110 |
| その他 | 8 | 8 |
| 合計 | 243 | 243 |

※2015年は前回選挙結果

※2020年の選挙結果発表は11月10日

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>